

1月25日（月）

◆成田空港到着

成田空港にて出迎え。世界規模の大寒波の影響でNY便が欠航となり、NYで乗り換え予定だったドミニカとアルゼンチンからの研修生は、フライト便を出発当日に変更することとなった。ドミニカからの研修生は1/25午前中成田着の便に変更できたが、アルゼンチンからの研修生は1/25成田着の便が満席のため、翌日の到着となってしまった。両替を済ませ2泊分以外の荷物を宅配便にて福島で宿泊するホテルへ発送後、ドミニカ・ボリビア・ペルーからの研修生4名を先に上野のホテルへ移動させた。ブラジルからの研修生2名は両替後に荷物を持って上野へ移動した。到着時間とターミナルの関係で空港ピックアップはスタッフ3名で行い、上野までの移動はスムーズに行うことができた。

到着日	県人会	到着時間	到着場所	便名
1/25（月）	ブラジル	17：20	第2ターミナル	EK318
	ペルー	15：50	第1ターミナル南	UA007
	ボリビア	15：10	第2ターミナル	AA8495
	ドミニカ	9：45	第2ターミナル	BA005
1/26（火）	アルゼンチン	14：55	第2ターミナル	AA175

◆上野到着

成田空港より京成スカイライナーにて移動。ペルー・ボリビア・ドミニカの研修生4名が先に上野のホテルへチェックイン。ブラジルの研修生2名の到着時間まで休憩とした。研修生6名の顔合わせ後、ホテル近くのラーメン屋で夕食。研修生は季節が逆転する南半球から来日しているため、寒さ対策にコンビニエンスストアでカイロやマスクを買っていた。



1月26日（火）

◆移住資料館（JICA 横浜）

上野駅のコインロッカーに貴重品以外の荷物を預け、移住資料館まで JR 等を利用し移動。通勤ラッシュ時間と少し重なったが、トラブル等もなく移動できた。移住資料館では日本語と英語の2班に分かれ、ボランティアガイドから移住の歴史について説明を受けた。研修生は、家族から聞いていた移住について、理解を深めることができた。



日本語班



英語班



展示物の見学



◆原宿（竹下通り）

私鉄等を利用し原宿へ移動。待ちあわせの時間と場所を確認後、自由行動とした。研修生は家族へのお土産を探したり、牛丼など日本の食事を楽しんだようだった。「かわいいものが安くてたくさんある！」と自分の買い物を楽しんだ研修生もいた。母国に比べるとサイズも種類も品ぞろえが豊富であるため、すでに買い物袋をたくさん持って歩くことになってしまっていた。

◆浅草

浅草も原宿同様に自由行動とした。外国人観光客でごった返していたが、浅草寺へお参りした後は、お守りを買ったりおみくじをひいたりしながら日本文化を楽しんでいた。



◆福島へ

浅草から上野駅へ移動し、コインロッカーに預けた荷物を受け取る。上野駅では、遅れて日本に到着したアルゼンチンの研修生2名と合流、ようやく今年の研修生8名が全員そろうことができた。アルゼンチンの研修生2名は、原宿や浅草の東京視察ができな
いことをとても残念がっていたが、他のメンバーとの合流までに少し時間があったため、アメ横を観光することができた。研修生たちは新幹線の移動中に、駅弁を食べながらお互いに自己紹介し、すぐに打ち解けあっていたようだった。